

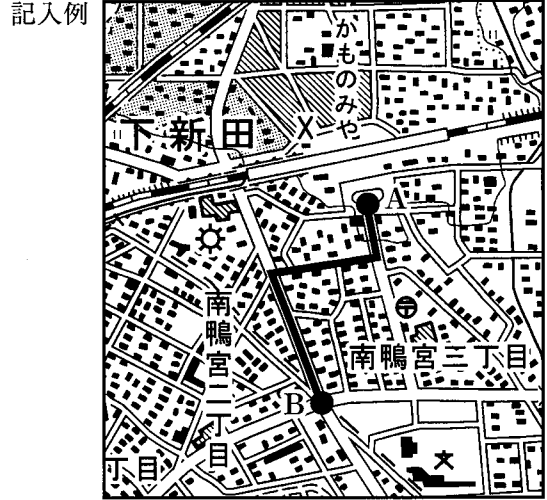
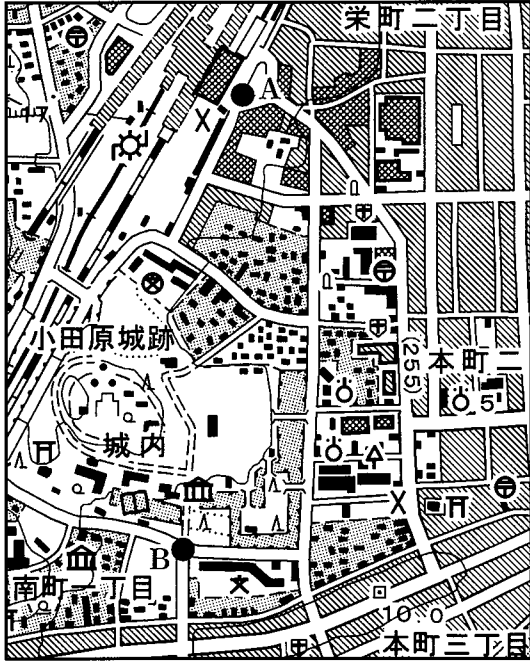
社 会

注 意

- 1 問題は **1** から **6** までで、12ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は50分で、終わりは午後2時00分です。
- 3 声を出して読むではいけません。
- 4 答えはすべて解答用紙に明確に記入し、**解答用紙だけを提出**しなさい。
- 5 答えは**特別の指示**のあるもののほかは、各問の**ア・イ・ウ・エ**のうちから、最も適切なものをそれぞれ一つずつ選んで、その記号を書きなさい。
- 6 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きなさい。
- 7 **受検番号**を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。

1 次の各問に答えよ。

〔問1〕 次の地形図は、2007年の「国土地理院発行2万5千分の1地形図（小田原北部）^{おだわら}」の一部を拡大して作成したものである。P～Sの写真と文章で示している順に、地形図上に●で示したA点からB点まで移動した。移動した経路を、解答欄に示した地形図に、記入例を参考に示せ。



0 500m



A点から、交番の前を通過し、南西方向に進むと、突き当たりにある学校の向こうに、小田原城天守閣の屋根が見えた。突き当たりの交差点を南東に進んだ。



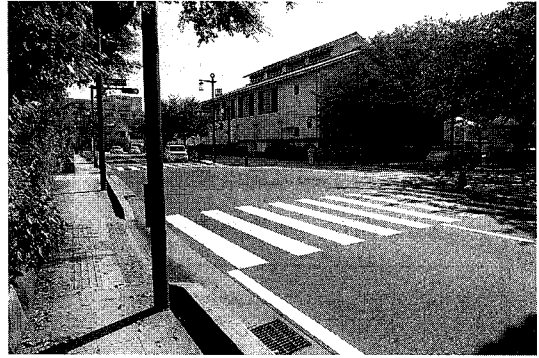
そのまま直進すると、道幅が狭くなる道路につながる交差点が見えた。その交差点を南に進んだ。

R



小田原城の堀に沿って歩道を進む途中に、官公署の建物が東側に見え、堀に架けられた橋が西側に見えた。

S



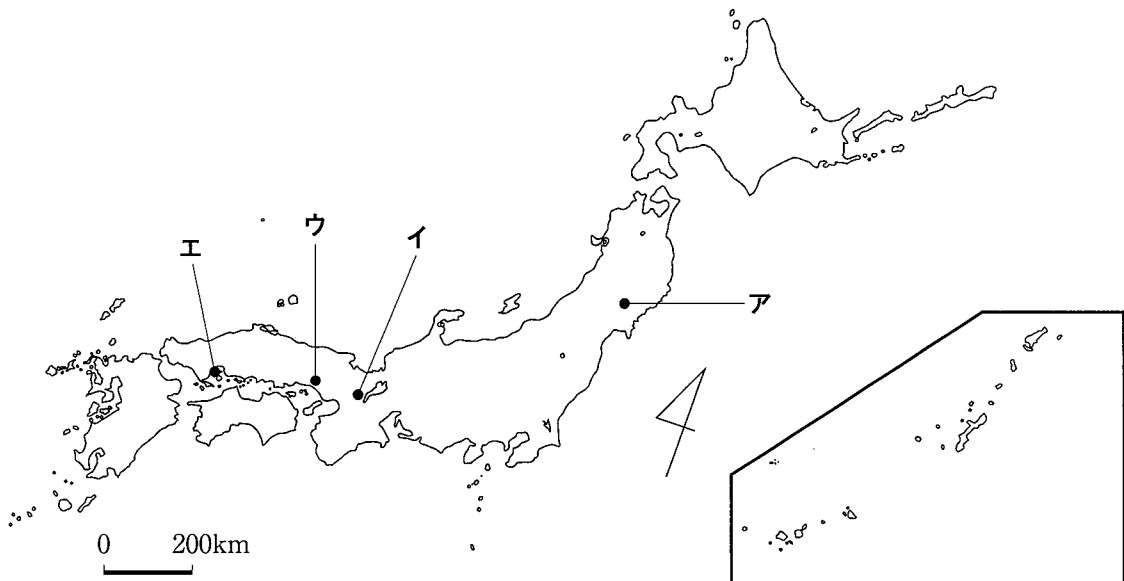
Qの交差点から約400m進んだところ、丁字形の交差点があった。その交差点を学校に沿って西に進み、B点に着いた。

〔問2〕 次の文章で述べているものを何というか、漢字2字で書け。

経済状態を判断する際の指標となるもので、個々の財（もの）やサービスの価格ではなく、いろいろな財やサービスの価格を平均したものである。日常生活で消費者が購入する肉や野菜などの価格を平均して、基準とする年を100とした指数で示し、月ごとや年ごとの変動をみるなどの形で活用される。この指標の数値が上がり続けたり（インフレーション）、下がり続けたり（デフレーション）したときには、国や日本銀行は、財政・金融政策によって景気を調整し、国内経済の安定を図っている。

〔問3〕 次のIの略地図のA～Eは、世界遺産に登録されている我が国の主な歴史的文化財の所在地を示したものである。IIの文章で述べている歴史的文化財の所在地に当てはまるのは、略地図中のA～Eのうちのどれか。

I

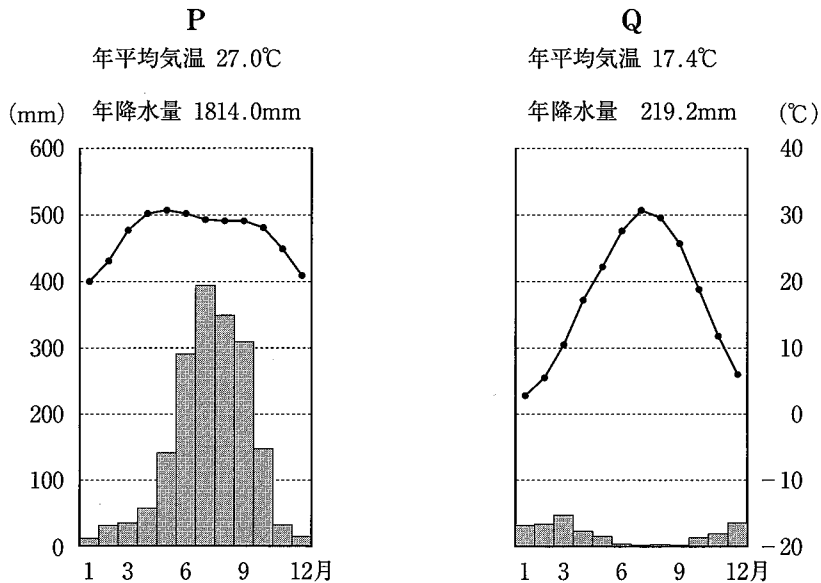
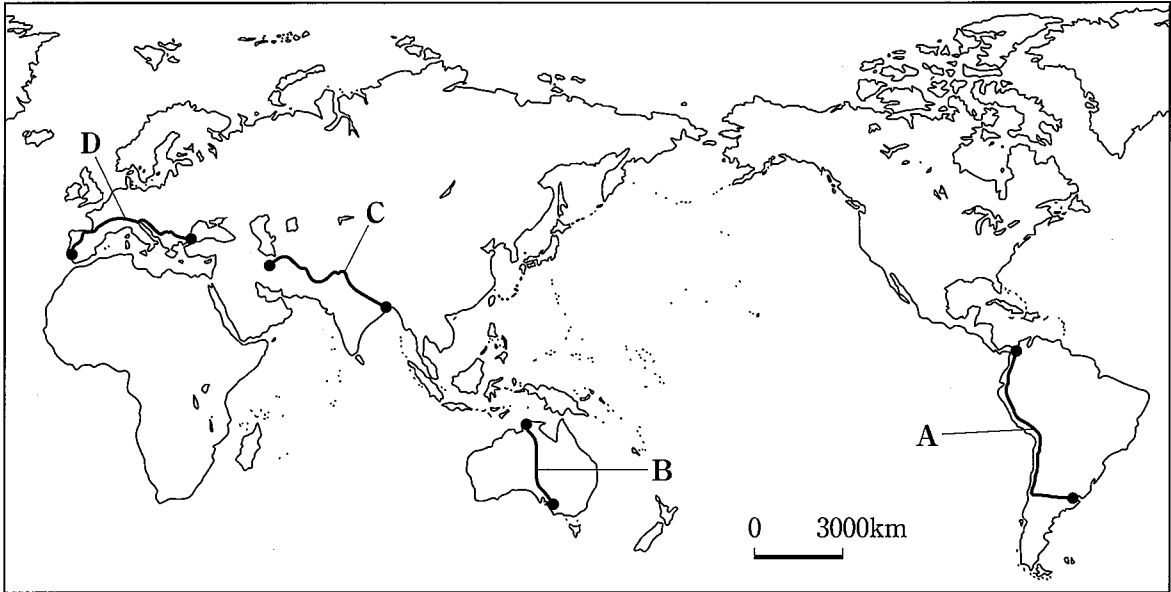


II

最澄さいちょうが開いた天台宗の拠点となる寺院で、山中で修行に専念する多くの僧侶そうりよが集まり、高野山金剛峯寺こうのやまこんごうぶじと並び、平安時代初期の仏教の中心となった。平安時代以降も大きな勢力を保ったが、織田信長おだのぶながによる焼き討ちで破壊され、豊臣秀吉とよとみひでよしらの援助により再興された。現在も、根本中堂こんぽんちゆうどうをはじめ多くの建造物が広い境内に残っており、1994年に世界遺産に登録された。

2 次の各問に答えよ。

〔問1〕 次の略地図中に●—●で示したA～Dは、世界各地の主な道路の一部を示したものである。下のP、Qのグラフは、A～Dのいずれかの道路の両端の都市の年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。下のP、Qのグラフが示す都市を両端としている道路は、略地図中のA～Dのうちのどれか。



(「理科年表」平成21年より作成)

〔問2〕 次のページの表の**ア～エ**は、2008年における自動車生産台数の世界の上位5か国のうち、アメリカ合衆国、大韓民国、中華人民共和国、ドイツのいずれかの国の、1990年と2008年における自動車生産台数、産業別の就業人口の割合、輸出品の上位3位の品目、日本の輸出総額に占めるその国への輸出額の割合、日本の輸入総額に占めるその国からの輸入額の割合を示したものである。大韓民国に当てはまるのは、次のページの表の**ア～エ**のうちのどれか。

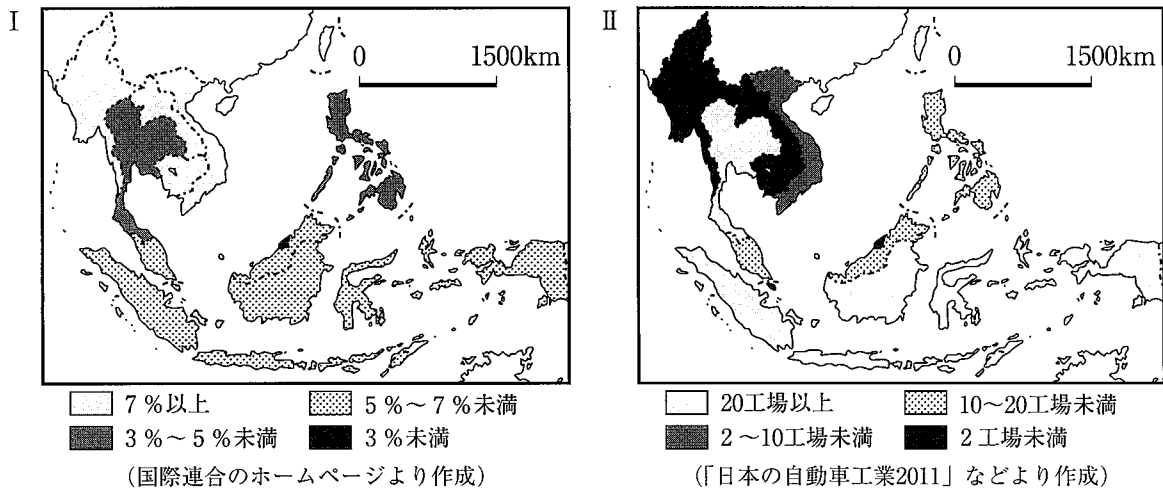
	自動車 生産台数 (千台)	産業別の就業人口 の割合(%)			輸出品の上位3位の品目 (左から1位, 2位, 3位)	輸出額 の割合 (%)	輸入額 の割合 (%)	
		第1次	第2次	第3次				
ア	1990年	9783	2.8	25.1	72.1	機械類, 航空機, 自動車	31.7	22.8
	2008年	8694	1.5	19.1	79.4	機械類, 自動車, 航空機	17.8	10.4
イ	1990年	5163	3.6	39.0	57.4	機械類, 自動車, 鉄鋼	6.2	5.0
	2008年	6046	2.3	28.8	68.9	機械類, 自動車, 医薬品	3.1	2.7
ウ	1990年	474	53.4	18.7	27.9	衣類, 繊維品, 機械類	2.1	5.2
	2008年	9299	39.6	27.2	33.2	機械類, 衣類, 鉄鋼	16.0	18.8
エ	1990年	1322	18.3	34.7	47.0	機械類, 衣類, 繊維品	6.1	5.0
	2008年	3827	7.2	24.6	68.2	機械類, 自動車, 船舶	7.6	3.9
日本	1990年	13487	7.1	33.3	59.6	機械類, 自動車, 精密機械	-	-
	2008年	11576	4.2	26.9	68.9	機械類, 自動車, 鉄鋼	-	-

(注) ドイツの1990年の数値は、旧西ドイツの数値を用いている。

(注) 第3次産業には分類不能の産業を含む。

(国際連合「貿易統計年鑑」2008などより作成)


〔問3〕 次のⅠの略地図は、東南アジアの国々の2000年から2008年までの平均経済成長率を示したものである。Ⅱの略地図は、東南アジアの国々の2011年における日系自動車会社の工場数を示したものである。Ⅲの文章で述べている国に当てはまるのは、下のア～エのうちのどれか。

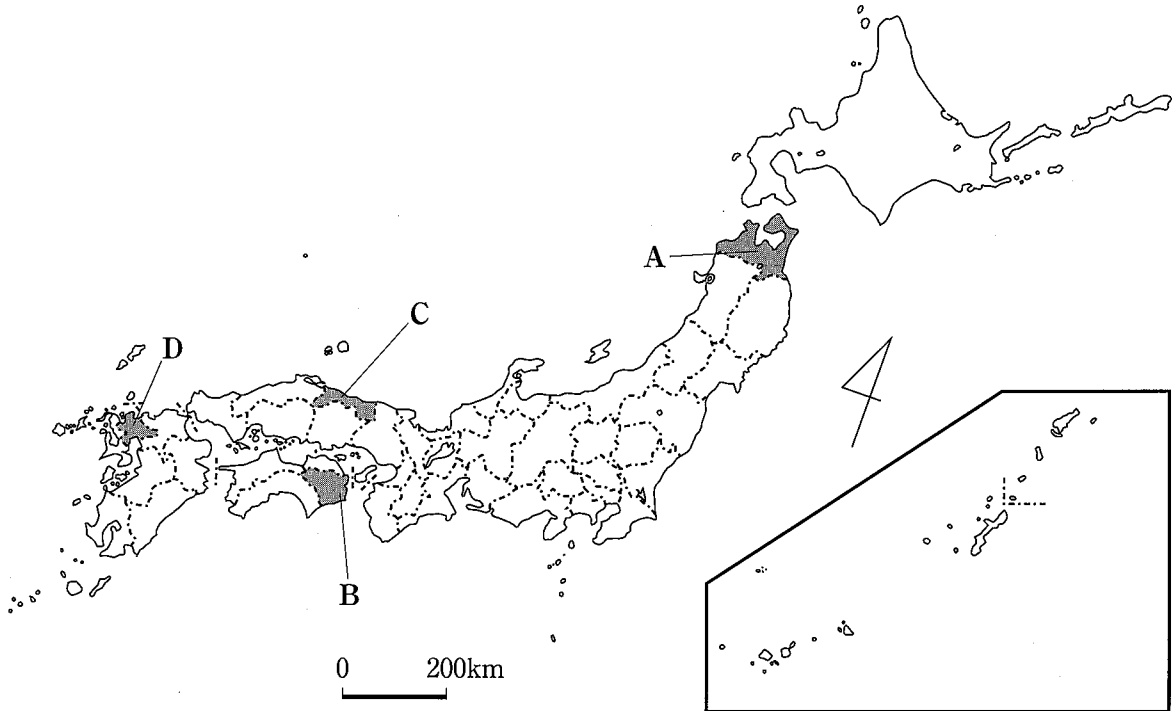


Ⅲ この国は、1980年代後半から自動車や情報機器が輸出の中心となり、1988年には13%と高い経済成長率を示したこともあったが、1990年代後半の不況を経て、2000年から2008年までの平均経済成長率は4.8%であった。日系自動車会社は1960年代からこの国に進出し、2011年3月現在では23工場が操業し、トラックや小型乗用車を中心に生産している。

ア インドネシア イ フィリピン ウ ベトナム エ タイ

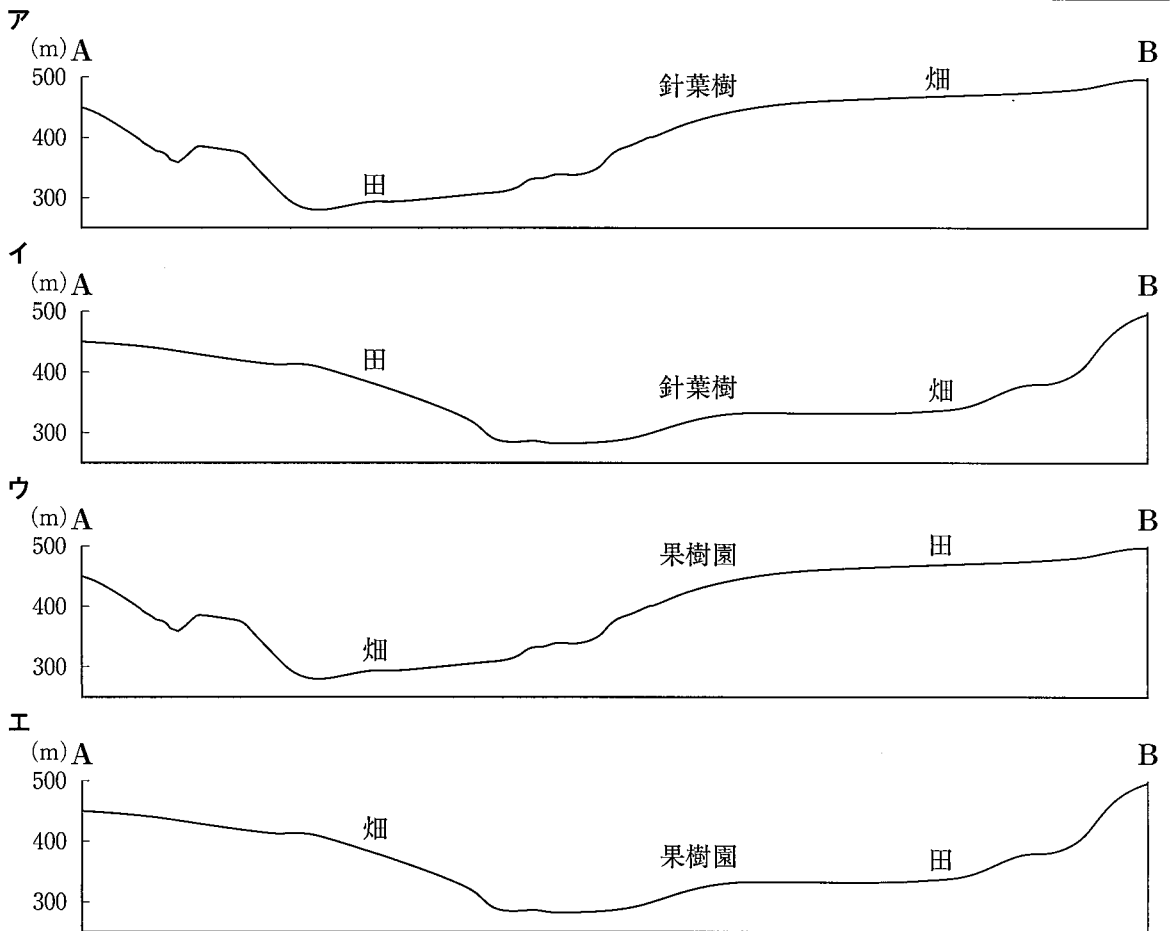
3 次の各問に答えよ。

〔問1〕 下の表のA～Eの文章は、略地図中に  で示した、A～Dのいずれかの県の自然環境と、その自然環境を活用した産業の様子をまとめたものである。A～Dの県のそれぞれに当てはまるのは、下の表のA～Eのうちではどれか。



自然環境とその自然環境を活用した産業の様子	
A	<ul style="list-style-type: none"> ○隣接県を源流とし東流する河川は、上流の山間部では渓谷を形成し、下流では人口の大部分が集中する平野を形成して、潮の流れが速い海峡の南側を河口としている。 ○この河川の水は、製菓や化学工業をはじめとするさまざまな企業に工業用水として活用されるほか、清涼飲料水の生産にも利用されている。
イ	<ul style="list-style-type: none"> ○季節風の影響による降雪があり、南部には山地が見られ、北部の約130kmに及ぶ海岸線には、我が国で最大の海岸砂丘や、神話の舞台となった白砂青松の海岸線が続いている。 ○この砂丘を中心とした土地では、砂丘地農業研究センターで開発された肥料を効率的に使用するなどして、らっきょうや果樹の栽培などが行われている。
ウ	<ul style="list-style-type: none"> ○北部と南部はそれぞれ海に面し、主に人口が集中する南部の平野には、<small>とおあさ</small>遠浅の地形を近世以降の干拓によって広げてきた土地が見られる。 ○南部の平野から続く海では、<small>ひがた</small>干潟を活用した特色ある漁法が見られ、捕獲される特有の魚は観光客にも親しまれている。
E	<ul style="list-style-type: none"> ○県の西部や中央部に標高1500mを超える火山が見られ、海岸線は750kmに及び、海峡を通り抜けた暖流と、寒流が出会う場所は良い漁場となっている。 ○時化の影響が少ない湾内では帆立貝の養殖が行われ、湾外では漁師が、東京で高値で取引される天然の魚を釣り上げるために競い合っている。

〔問2〕 次のページの地形図は、1999年の「国土地理院発行2万5千分の1地形図ぬまた(沼田)」の一部を拡大して作成したものである。地形図中のA-B間の断面と土地利用の様子を、模式的に示したものに当てはまるのは、次のページのA～Eの図のうちではどれか。



〔問3〕 次のⅠの文は、2009年に改正された農地法の内容の一部を分かりやすく書き改めたものである。Ⅱの表は、1995年から2010年までの、農家数と耕作放棄地の面積を示したものである。Ⅰ、Ⅱの資料から読み取れる、国が農地法を改正した目的について、農家数と耕作放棄地の面積に着目して、簡単に述べよ。

Ⅰ 農地の借用期間を20年間から50年間に延長するなど、異業種の企業やNPOなどが農業に参入する条件を緩和した。

Ⅱ

	農家数 (万戸)	耕作放棄地の面積 (万ha)
1995年	265.1	24.4
2000年	233.7	34.3
2005年	196.3	38.6
2010年	163.1	39.6

(2010年世界農林業センサスなどより作成)

4 次の文章を読み、あとの各問に答えよ。

人々は、学ぶことを通して、社会を発展させてきた。
 我が国では、古くから、進んだ文化をもつ国々から新しい知識や技術などを学び、政治の仕組みなどに取り入れてきた⁽¹⁾。そして、新しい知識や技術などを取り入れることで、我が国独自の文化を⁽²⁾発展させ、次の世代に伝えてきた。

我が国の近代化が急速に進展した背景には、江戸時代からの一般庶民を含めた教育水準の高さがあった。江戸時代の中ごろ以降には、全国各地の寺子屋で、町人らが「読み・書き・そろばん」などを学んだ。さらに、進んだ知識や技術などを学ぶことのできる場が各地につくられ、そこで学んだ人々を通じて、進んだ知識や技術などが全国に広まっていった。⁽³⁾

明治時代に導入された義務教育制度の下では、人々は国民として必要な知識や教養などを学ぶようになった。一方で、社会の変化とともにさまざまな知識や技術などが求められるようになり、東京においても、多くの人々が自らの希望に応じて専門的な知識や技術などを学ぶ学校が⁽⁴⁾つくられ、我が国の発展を支える人々を育ててきた。

〔問1〕 古くから、進んだ文化をもつ国々から新しい知識や技術などを学び、政治の仕組みなどに取り入れてきた⁽¹⁾。とあるが、次のア～エは、飛鳥時代から室町時代にかけて、新しい知識や技術などを学び取り入れてきた様子について述べたものである。時期の古いものから順に記号を並べよ。

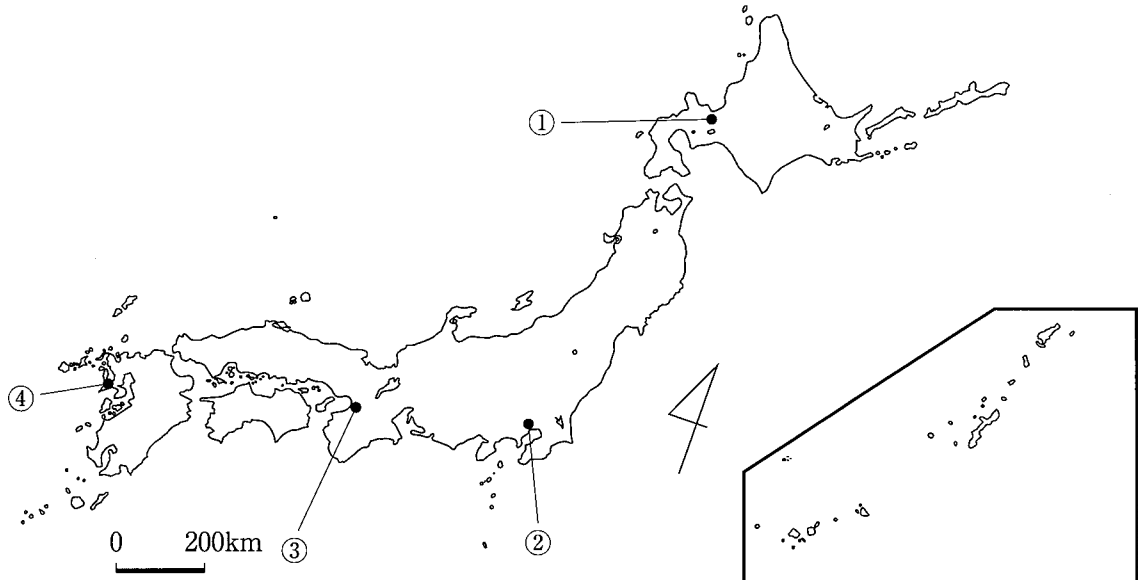
- ア 種子島に漂着したポルトガル人から伝えられた鉄砲を基に製造法を研究し、やがて鉄砲を大量に生産できるようになると、戦国大名による合戦の戦術が変化した。
- イ 渡来人などを通して学んだ仏教や儒教の考え方を取り入れ、役人の心構えとして制定された十七条の憲法（憲法十七条）は、天皇を中心とする政治を支える役割を果たした。
- ウ 唐の進んだ政治制度を手本として、刑罰や政治を行うに当たっての規定などについて定めた大宝律令が制定され、中央集権国家の仕組みが整えられた。
- エ 念仏に救いを求める仏教の教えが民衆に広がる中で、座禅によって自力で悟りを開こうとする禅宗が宋から取り入れられ、北条氏の保護を受けて武士を中心に広まった。

〔問2〕 新しい知識や技術などを取り入れることで、我が国独自の文化を⁽²⁾発展させ、次の世代に伝えてきた。とあるが、次のⅠの略年表は、鎌倉時代から江戸時代にかけての我が国の文化に関する主な出来事についてまとめたものである。Ⅱの文は、ある時期に絵画を学んで大成した人物について述べたものである。Ⅱの文で述べている人物が活躍していた時期に当てはまるのは、Ⅰの略年表中のア～エの時期のうちではどれか。

西暦	文化に関する主な出来事	
1203	●運慶らは宋の仏像を参考に、「東大寺南大門金剛力士像」………を制作した。	ア
1400	●世阿弥は中国の芸能が基となった能についてまとめた「風………」を著した。	イ
1495	●雪舟は宋や元、明の画風を取り入れ、「破墨山水図」を描………いた。	ウ
1631	●俵屋宗達は宋の画法を取り入れ、「源氏物語関屋落標図………」を描いた。	エ
1831	●葛飾北斎は西洋の画法を取り入れ、「富嶽三十六景」を描………いた。	

Ⅱ 狩野永徳は、祖父から大和絵と水墨画を融合させた新しい絵画の様式を学んで、独自の力強い画風を生み出し、城や寺院の襖や屏風に、絢爛豪華な絵を多数描いた。

〔問3〕 進んだ知識や技術などを学ぶことのできる場が各地につくられ、とあるが、次の略地図中の①～④は、下のア～エで述べている、知識や技術などを学ぶ場が開かれた位置のいずれかに当てはまる。①～④のそれぞれに当てはまるのは、下のア～エのうちではどれか。



- ア この学問所は、西廻り航路などで運ばれた産物などを納める諸藩の蔵屋敷が置かれた地に町人らの出資によって開かれ、町人らが朱子学や陽明学などを学んだ。
- イ この塾は、全国の大名家や旗本・御家人の屋敷が集中する地に福沢諭吉によって開かれ、諸藩の武士らが経済学などを学んだ。
- ウ この塾は、幕府がオランダとの貿易の拠点とした地にシーボルトによって開かれ、各地から集まった医師や蘭学者らが西洋医学や博物学などを学んだ。
- エ この学校は、蝦夷地と呼ばれた地の開拓の本拠地に明治政府によって開かれ、旧武士の子弟らが、アメリカ合衆国から招かれたクラークらから近代農法や土木学などを学んだ。

〔問4〕 東京においても、多くの人々が自らの希望に応じて専門的な知識や技術などを学ぶ学校がつくられ、とあるが、次のア～エは、明治時代から昭和時代にかけての、東京の学校に関する主な出来事について述べたものである。時期の古いものから順に記号を並べよ。

- ア バスの車掌やタイピストなど新しい職業に就く女性が増える中で、和装から洋装への転換が進み、洋装や洋裁の技術を学ぶ学校が芝に開かれた。
- イ 技術革新が進み高度経済成長を遂げていく中で、自動車の生産に従事しながら企業内で自動車の専門知識を学ぶ訓練施設として国が認定した学校が日野に開かれた。
- ウ 八幡製鉄所の建設が進められるなど、産業革命が進展する中で、公衆衛生の向上が課題となり、医師の需要が増え、女性が医学を学ぶことのできる学校が飯田橋に開かれた。
- エ 富国強兵の方針の下、地租改正を実施したり国立銀行を設立したりして政府が資本主義の基礎を築く中で、経済取引の重要性が一層高まり、商法などを学ぶ学校が銀座に開かれた。

5 次の文章を読み、あとの各問に答えよ。

我が国においては、国会に対して連帯責任を負う内閣が、国会で決められた法律や予算に基づいて、国の行政の全体を指揮・監督している。

我が国の行政は、経済・産業の振興から生活環境の保全まで多方面にわたり、国民生活を支える役割を果たしている。しかし、行政の役割が大きくなるに従って、行政機関の肥大化や行政権の拡大と複雑化などが問題となってきた。そこで、1980年代以降、経済や社会のグローバル化などの進展にも対応するため、行政機関の規模や権限を見直すなど、さまざまな行政改革が進められている。さらに、地域の実態や特色に応じた自主的な行政サービスを実現するため、国から地方へ行政の権限や財源を移す地方分権を進めるさまざまな政策が行われている。

〔問1〕 国会に対して連帯責任を負う内閣が、国会で決められた法律や予算に基づいて、国の行政の全体を指揮・監督している。とあるが、議院内閣制を保障した日本国憲法の条文は、次のア～エのうちではどれか。

ア 衆議院で可決し、参議院でこれと異なつた議決をした法律案は、衆議院で出席議員の三分の二以上の多数で再び可決したときは、法律となる。

イ 内閣は、衆議院で不信任の決議案を可決し、又は信任の決議案を否決したときは、十日以内に衆議院が解散されない限り、総辞職をしなければならない。

ウ 内閣総理大臣その他の国务大臣は、文民でなければならない。

エ 国会は、罷免の訴追を受けた裁判官を裁判するため、両議院の議員で組織する弾劾裁判所を設ける。

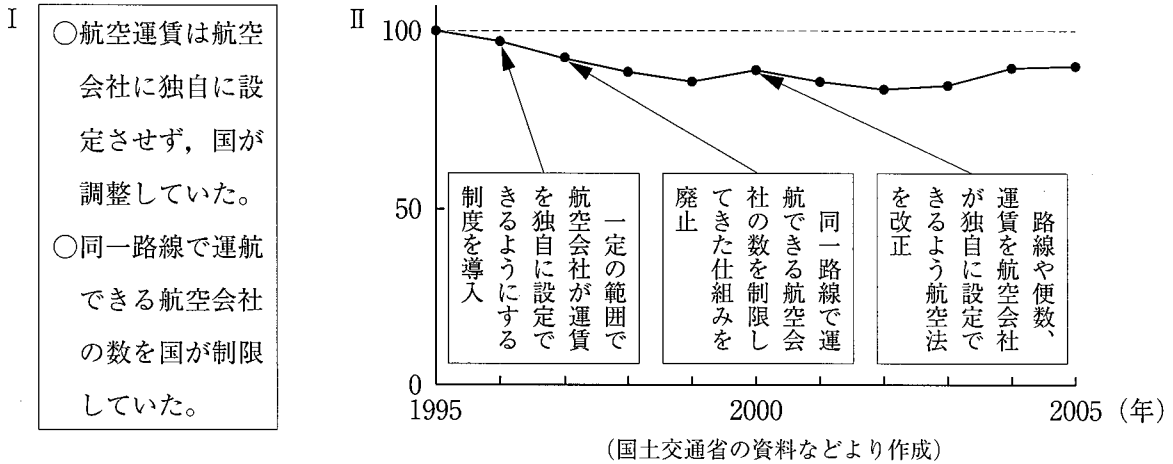
〔問2〕 我が国の行政は、経済・産業の振興から生活環境の保全まで多方面にわたり、国民生活を支える役割を果たしている。とあるが、次の文は、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」第1条の内容をまとめたものである。次の文で述べられている、この法律の目的を実現する国の行政の役割に当てはまるのは、下のア～エのうちではどれか。

この法律は、高齢者、障害者等の自立した日常生活及び社会生活を確保することの重要性を踏まえ、公共交通機関の乗客用の施設や車両、道路、駅前広場、通路、駐車場、公園などの施設の構造や設備を改善することで、高齢者、障害者等の移動上及び施設の利用上の利便性並びに安全性の向上の促進を図り、公共の福祉の増進を図ることを目的とする。

ア 社会資本の整備 イ 社会保険の充実 ウ 公衆衛生の推進 エ 公的扶助の拡充

〔問3〕 行政機関の規模や権限を見直すなど、さまざまな行政改革が進められている。とあるが、次のページのⅠの文章は、1995年ころまでの航空会社に対する国の方針について述べたものである。次のページのⅡのグラフは、1995年から2005年までの国内線の平均航空運賃の推移を1995年を100とした指数で示し、この間の航空会社に対する国の方針変更の主なものを示したものである。次のページのⅡのグラフのように、平均航空運賃が変動した背景にある国の行政

改革の内容に当てはまるのは、下のア～エのうちではどれか。



- ア 国の行政機関がもっている情報の公開を進め、行政の透明性を確保して説明責任を果たす。
- イ 中央省庁を1府22省庁から1府12省庁に再編成するとともに、新しい行政機関を設置する。
- ウ 国の行政機関がもっている許可や認可の権限を見直し、民間の経済活動の自由を拡大する。
- エ 国家公務員制度を見直し、労働条件を改めたり民間企業への再就職を規制したりする。

〔問4〕 地域の実態や特色に応じた自主的な行政サービスを実現するため、国から地方へ行政の権限や財源を移す地方分権を進めるさまざまな政策が行われている。とあるが、次のIの表は、市町村合併特例法に基づき、2004年4月に合併した6町の合併前の2003年度と、合併後の新しい市の2007年度における歳入・歳出の総額といくつかの項目別の合計額をそれぞれ示したものである。IIの文は、合併後の新しい市で行った事業の一つについて述べたものである。IIの文で述べている事業を実現するために、この市がどのような工夫をしたのか、歳入と歳出の変化に着目して、簡単に述べよ。

(億円)

I

		2003年度	2007年度
歳入	総額	404	305
	地方税	51	59
歳出	総額	410	300
	職員給与などの人件費	71	62
	公共施設などの建設費	113	39
	健康保険などの助成費	18	31

(総務省の資料などより作成)

II

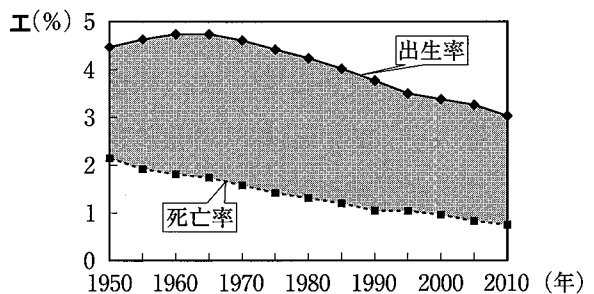
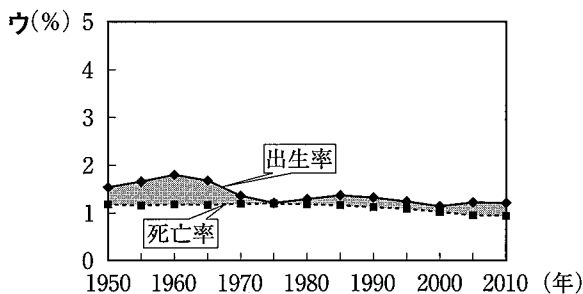
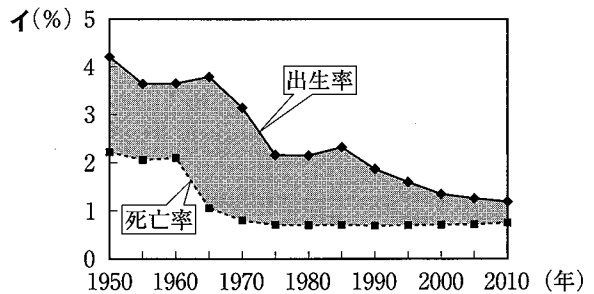
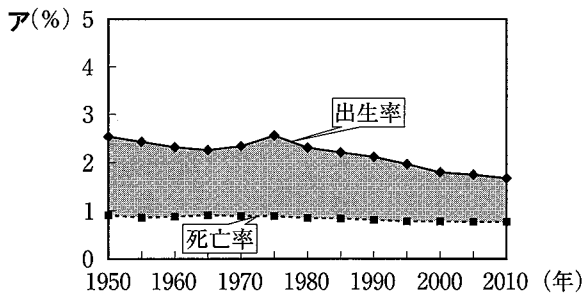
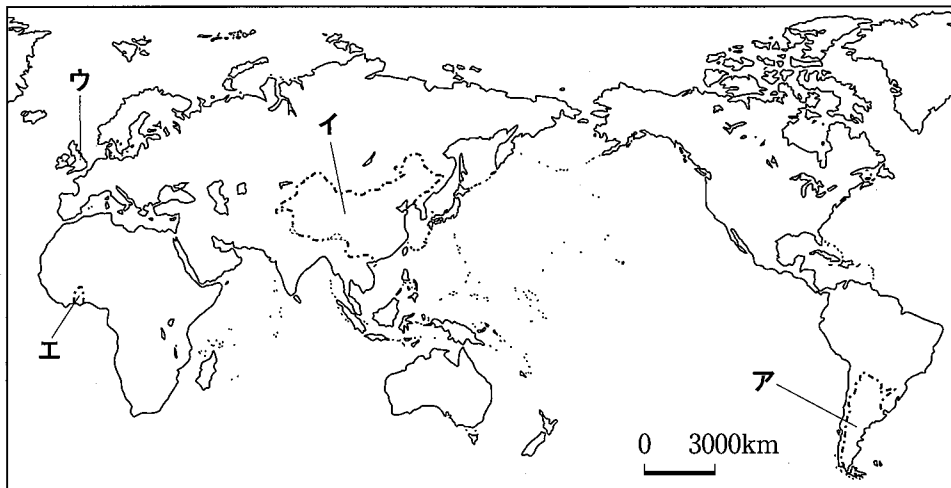
新しい市では、子供のいる家庭の医療費負担を軽減するため、2007年9月から、中学校3年生までを対象に、医療機関1か所当たり1か月の医療費自己負担分の上限を200円までとする医療費助成事業を始めた。

6 次の文章を読み、あとの各問に答えよ。

地球上には約70億人の人々が生活し、現在も世界の人口は増え続けている。しかし、出生率と死亡率の差から分かる人口の変化は、先進国と発展途上国では異なっている。⁽¹⁾

人口の増減はさまざまな影響を及ぼすが、他の先進国と同様に、我が国では、第二次世界大戦後の労働力人口の変化が、国内の経済活動に影響を及ぼしてきた。⁽²⁾また、人口分布の地域的な偏りが、地球規模においても、一つの国の中においても進んでいる。⁽³⁾こうした人口分布の地域的な偏りは、人口の増減と同様に、人々の生活に影響を与えている。

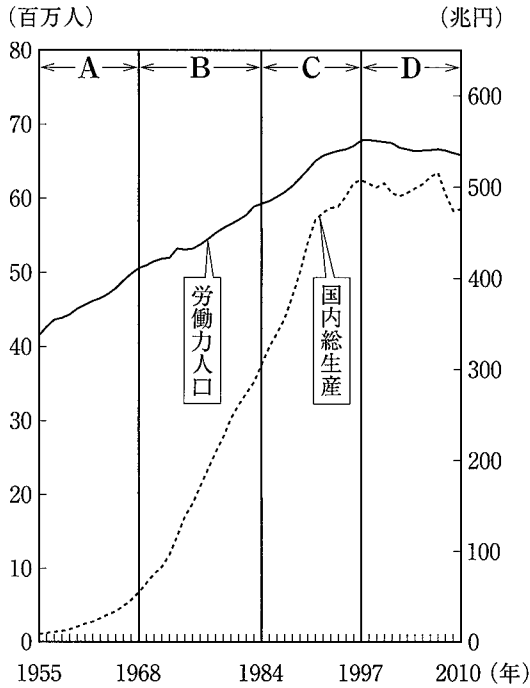
〔問1〕 出生率と死亡率の差から分かる人口の変化は、先進国と発展途上国では異なっている。⁽¹⁾とあるが、下のア～エのグラフは、略地図中にア～エで示したそれぞれの国の、1950年から2010年までの出生率と死亡率の推移を示したものである。Iの文章で述べている国に当てはまるのは、略地図中のア～エのうちのどれか。



(国際連合のホームページより作成)

I 1960年以降、出生率と死亡率の差が2%を超えた時期もあり、爆発的な人口増加が懸念されていた。しかし、1970年代後半から人口抑制策を実施した結果、出生率と死亡率の差は減少傾向となり、少子化が進む国々などと同様の様相を示すようになってきた。

〔問2〕 我が国では、第二次世界大戦後の労働力人口の変化が、国内の経済活動に影響を及ぼしてきた。⁽²⁾とあるが、次のグラフは、1955年から2010年までの我が国の労働力人口と国内総生産（GDP）の推移を示したものである。グラフ中のCの時期に当てはまるのは、次のア～エのうちではどれか。



(注) 国内総生産とは、一つの国において新たに生み出された価値の総額を示した数値のこと。
 (「日本の100年」などより作成)

- ア 購買意欲の高い労働力人口は増え続け、第二次ベビーブームが訪れる一方、二度の経済危機を乗り越える中で、我が国に初めてコンビニエンスストアが開店するなど、消費スタイルが変化し始めた。
- イ 第二次世界大戦後最長となる緩やかな景気回復が続く中で、少子高齢化が一層進んで労働力人口は減少に転じ、男女共同参画社会基本法が制定されるなど、個々人の能力を生かす社会の在り方が問われ始めた。
- ウ 大量の労働力として産業の発展に貢献した人々の収入が増え、消費は拡大し、「三種の神器」と言われた冷蔵庫や洗濯機、白黒テレビの家庭への普及率が50%を超え、大量生産・大量消費の時代が始まった。
- エ 労働力人口が依然として増え続けるとともに、銀行などが余剰資金を土地や株式に投資し、地価や株価が高騰したが、国の金融規制などにより地価や株価が急落し、バブル経済は崩壊した。

〔問3〕 人口分布の地域的な偏りが、地球規模においても、一つの国の中においても進んでいる。⁽³⁾とあるが、次の表は、2010年における都市圏人口が世界上位3位までの都市について、その都市が位置する国の人口、その都市が中心となる都市圏の人口、その都市圏の人口が国の人口に占める割合について、1955年から2010年までの推移を示したものである。この表から読み取れる東京都市圏の人口の特徴を、国の人口の推移と都市圏の人口が国の人口に占める割合に着目し、他の2都市圏と比較して、簡単に述べよ。

		1955年	1980年	2005年	2010年
日 本	国の人口 (千人)	90077	117060	127768	127176
	東京都市圏の人口 (千人)	13713	28549	35622	36669
	東京都市圏の人口の割合 (%)	15.2	24.4	27.9	28.8
イ ン ド	国の人口 (千人)	406374	700059	1140043	1224614
	デリー都市圏の人口 (千人)	1782	5558	19493	22157
	デリー都市圏の人口の割合 (%)	0.4	0.8	1.7	1.8
ブラジル	国の人口 (千人)	62880	121712	185987	194946
	サンパウロ都市圏の人口 (千人)	3044	12089	18647	20262
	サンパウロ都市圏の人口の割合 (%)	4.8	9.9	10.0	10.4

(注) 都市圏は、中心都市と周辺都市を合わせたもので、東京都市圏には東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県が含まれる。
 (国際連合のホームページなどより作成)